

令和7年度 大阪府立岸和田支援学校 第2回学校運営協議会報告

【日 時】 令和7年11月19日(水) 10:00~11:30

【場 所】 本校 1F 地域支援室

【出 席】 会長…小田浩伸氏 副会長…神崎俊之氏

委員…清時綾氏、田中由紀氏、津々木かおり氏、亀坂征児氏、

校長…松浪啓介 教頭…丸田公司、平岡洋介 事務長…青木昭之

首席・指導教諭…有山暁雄、井上鉄也、小浦亜由里、川並しのぶ 部主事…岡田香奈子

【欠 席】 部主事…福積聡子

☐ 学校長挨拶

☐ 年間テーマに基づく協議

「肢体不自由校における授業のユニバーサルデザインの工夫」について

「肢体不自由支援教育における授業のユニバーサルデザイン例」という資料を参考に各委員の学校や事業所等で取り組んでいるユニバーサルデザインについての紹介があった。委員からは資料の例に挙げられている項目はどれも大切な視点であり、肢体不自由のある児童生徒にとってわかりやすい授業を行うために、すべての学校で取り入れていくことが大事だという意見が多く出された。資料をもとに具体的な写真やイラストを加えたものを作成することで、地域や経験の少ない教員も活用できるツールとなるため、校内の担当部署を中心に作成を進めていくことで協議がまとまった。

☐ 協議事項

① 令和7年度学校経営計画及び学校評価の進捗状況

⇒校長より令和7年度学校経営計画及び学校評価の進捗状況について説明を行った。中期的目標に関する取り組みでは、教職員の専門性向上のための研修や岸和田支援防災フェスの取り組み、介助用リフト活用等の説明を詳しく行った。

② 令和7年度学校教育自己診断の中間報告

⇒首席より令和7年度の学校教育自己診断の集計結果について説明した。教職員用については、回収率100%をめざした。回答を確認する回覧用紙で全員にチェックがついたが、Google フォームの送信ボタンの押し忘れがあったのか回答率96.5%という結果になった。保護者の回答率は20%下がったが、児童生徒の本人回答が昨年度より増え、2件となった。学校経営計画の評価指標項目の関連項目については、該当する部署等で分析を進めたい。

③ 令和8年度の教科書採択の報告

⇒教頭より各学部の令和8年度使用の教科用図書について選定一覧表をもとに説明した。

④ 岸和田支援防災フェスの報告

⇒首席より報告資料をもとに説明した。今年度は、児童生徒、保護者、外部関係者の参加が増え、さらに充実した取り組みとなった。ブースについても防災士による講演や自衛隊のロープワーク実演、非常食のサンプル展示・配布等、昨年度よりも数を増やした。参加者の満足度も高い結果が得られ、次年度以降も継続して取り組んでいきたい。報告文はホームページにも掲載し、外部への発信にも努めている。

⑤ 保護者からの意見の審議

⇒特になし

⑥ その他、学校運営全般について

⇒学校経営計画の補足説明。センター的機能の充実の部分で、リーディングスタッフを中心に、今年度は地域の支援学級の中でも肢体不自由学級を担当している先生を対象とした支援に取り組んでいる。以前からボランティア向けに作成していた冊子を改良し、専門用語の説明や参考書籍の紹介、詳しい介助方法等を加え、地域の先生方も活用できるように内容を充実させたものにした。地域の先生方を対象とした研修をホームページで外部に発信し、泉南地域の支援教育の更なる充実に努めたい。

※ 各協議事項については承認された。

☐ 事務連絡

第3回 令和8年2月4日(水) 10:00～11:30

☐ 閉会